

令和5年度 沼津市立高校・中等部学校経営計画

1 教育方針

校訓 「求道」

使 命	文・武・芸の三道鼎立で人間力を磨き、沼津市及び県東部の様々な分野で活躍する志高いリーダーを育成し、県東部の中等教育の拠点として役割を果たす。
教育目標	「誇り高い沼津を創造する貴き志を持つ人づくり」
ビジョン	「あすへのゆめをみつけ あゆみ続ける」

生徒育成方針

- ・ 困難に打ち克つ逞しさをもち、自己の能力を向上できる生徒
- ・ 多様な個性を認め、協働して課題解決できる生徒
- ・ 沼津市を愛し、グローバルな視点を持って、主体的に地域社会の創生に貢献できる生徒

教育課程編成・実施方針

- ・ 自分で課題を立て、情報を集め、分析して表現できる能力を育む
- ・ 多様化する社会においてグループで協働する能力を育む
- ・ 郷土を愛し誇りを持ち、まちづくりに、主体的に行動できる能力を育む

生徒募集方針

- ・ 本校の教育活動に関心を持ち、進路実現に向けて積極的に取り組む生徒
- ・ 学習、部活動、行事等に積極的に取り組み向上心のある生徒
- ・ グローバルな視点を持ち、地域の発展に貢献しようとする意欲に満ちた生徒

目標具現化の柱

- ① 地域や保護者との連携協力による安全安心な学校づくり
- ② 自ら学び、自ら進路を切り拓く生徒の育成
- ③ 文武芸の三道鼎立で人間力を磨く逞しい生徒の育成
- ④ 持続可能な沼津市の未来を創生するグローバル人材の育成
Renovate、Recreate、Return to Numazu (3 R Numazu)
- ⑤ 中高一貫の強みを生かした学校改革・働き方改革の推進

2 方針と具体的な取り組み () 担当部署

(1) 地域や保護者との連携協力による安全安心な学校づくり

- ア 生徒個々の通学路に対応した交通安全教育の実施 (生徒) 交通事故前年比 10%減
- イ いじめ防止対策基本本方針に基づく取組の実施
- ・ SNS問題等への計画的指導といじめの撲滅 (生徒) メディアポリシーの周知
SNSに関する講話年1回
- ウ PTAと連携した新型コロナウイルス感染症対策及び防災対策の推進
- ・ 感染症対策と人権教育の徹底 (保健・生徒)
 - ・ 防災講座の開催 (総務) 救急法訓練等の実施 (保健)
 - ・ 第五校区防災連絡協議会の開催と地域防災への貢献向上 (総務)
生徒の地区防災参加率 80%以上

- エ 学校施設の安全点検 (保健) 月 1 回
- オ 不祥事根絶研修による取り組み実施 体罰・交通事犯・ネットトラブル 0 件
- カ 保護者との双方向の情報通信システムの研究
- キ 学校運営協議会年 4 回実施

(2) 自ら学び、自ら進路を切り拓く生徒の育成

- ア 中高 6 年間のキャリア教育の推進
 - ・「総合的探究の時間」の試行・実施 (教務・進路・学年)
 - ・中高 6 年間の進路シラバスの活用 (進路)
 - ・生徒の進路希望に応じたキャリアガイダンス、進路講座の実施 (進路)
- イ 個別最適化学習の推進
 - ・外部模試と ICT を活用した学習課題の把握 (教科・研修)
 - ・学力向上委員会の分析結果の活用 (教科・学年)
- ウ 新学習指導要領への対応 (教務)
 - ・新教育課程の編成 (教育課程委員会) G 理コース新設
 - ・中学校の評価方法を生かす高校観点別評価の研究 (教務)
 - ・カリキュラム・マネジメントの推進
 - ・単元配列表等を活用した横断的・総合的な授業の推進
 - ・学校行事の教育効果の検証と精選 修学旅行満足度 中等部 90% 高校 90%
- エ 入試制度変更への対応 (進路)
 - ・国公立大推薦対策、多面的総合評価への対応・数学や英語の外部検定試験等に対する対策
- オ 中高一体となった授業改善等研修 (研修) 年間 2 回
 - ・AL 授業の実施 授業への取入れ割合 100%
 - ・県内市立高校合同研修、年間 20 人以上 先進校視察 5 校以上
 - ・ICT を活用した授業、習得活用・評価に関する研修

(3) 文武芸の三道鼎立で人間力を磨く逞しい生徒の育成

- ア 自尊感情を高め、自主自立の精神を養う。 (生徒)
 - ・制服を正しく着こなし、さわやかな挨拶、清掃ができる生徒の育成
 - 挨拶、清掃がしっかりできる 70%
 - ・主体的な生徒会活動への支援と生徒会行事 学園祭生徒満足度 70%
 - ・部活動、生徒会、ボランティア活動、進路指導等を通してやり抜く力を身につける。
 - 部活動退部率 10%以下 共通テスト受験者 70%
 - ・部活動の効率的な指導法の研究 部活動ガイドラインの周知と見直し
 - 部活動休日 週 1 回 平日 1 回の実施
 - ・地域貢献活動の奨励 (生徒)
 - 一部活一貢献活動 全校生徒によるボランティア活動の実施
 - 外部主催ボランティア参加者数 前年度比 10%増
 - ・環境美化習慣の確立 (保健) 全校生徒による環境美化習慣の確立
 - ・道徳教育研究 (中等部・公民・保健)
 - ・読書指導と探究活動を支える本のレファレンス ビブリオバトル校内大会実施

イ 三道鼎立で人間力を磨く

(文) 中等部

英検 3 級全員取得 英検準 2 級 10%

高校

難関大学進学 20% 就職決定率 100%

医療看護系志望進学率 100%

進路満足度 80%

(武) 中等部

高校

運動部県大会出場 90% 東海大会出場 2 部活 運動部県大会出場 90% 東海大会出場 3 部活

新体力テスト男女優良校

(芸) 中等部

高校

文化部地域との交流 100%

文化部地域との交流 100%

沼津市芸術祭出場 2 部活

沼津市芸術祭出場 3 部活

(4) 持続可能な沼津市の未来を創生するグローバル人材の育成

ア 総合的探究の時間の実施

- ・地域(沼津市)探究の充実

イ 地域を支える医療人材の育成

- ・医療看護講座の充実・医療関連施設等見学・介護体験

ウ グローバル化に対応したオンライン等による国際理解教育の推進 (英語, 地歴公民)

- ・エンパワーメントプログラムの実施年 1 回・国際理解講座の開催年間 2 回

エ 同窓会、P T A と連携した在校生卒業生の就職支援の研究 (総務, 進路)

(5) 中高一貫の強みを生かした学校改革・働き方改革の推進

ア 中高の絆を強くし、6 年間の指導体制を確立し、流出防止を図る。

- ・自尊感情を高める指導の研究 振り返りシート活用(保健)カウンセリング室だより年 10 回
- ・不登校対策(中高) できたことノートの実践と研究(中等部)
- ・6 年間で生徒を育てるための教員の人事交流、研修等の実施
- ・シニアティーチャー、高校模擬授業、高校教員の面接の実施、難関大対策講座の充実
- ・ドリームマップの活用(中高)
- ・P T A 地区会員の絆の強化 エンパワメント年 2 回実施

イ 協働性の向上による P T A 活動の効率的運営 (総務)

- ・P T A 役員会の効率的運営
- ・P T A 地区会の質的改善

ウ 本校教育への理解を深める広報活動の強化(広報)

- ・本校からの情報発信の充実 毎月、本校行事に関する記事をローカル紙への提供
- ・地域及び小中学校への情報提供 市沼新聞、A L T 通信年間 5 回発行

エ 休暇取得の推進 割振、振替の徹底 夏期休業中の休暇取得促進日の設定(管理職)

部活動休日週 1 日完全実施 休暇取得促進日の取得 100%

オ 時間外労働時間の縮減 定時退勤日の設定